

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 2/10)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (T-2-1) (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点) ¹		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	2017年2月9日 7時02分		2017年2月9日 7時15分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.63)	-	ND(0.61)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.72)	-	ND(0.76)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.62)	-	ND(0.64)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

1 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、代替としてT-2地点(1~4号機放水口から南側に約330m地点)において試料を採取。(2016年9月16日~) さらに、1~4号機放水口から南側に約280m地点へ移動して試料を採取。(2017年1月27日~)

海水核種分析結果

(データ集約: 2/10)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2) ¹		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
試料採取日	2017年1月2日		2017年1月2日		/		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND(0.55)	-	ND(0.58)	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.63)	-	ND(0.62)	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.53)	-	ND(0.58)	-	/	/	90
H-3 (約12年)	ND(1.5)	-	ND(1.6)	-	/	/	60,000
全	ND(1.9)	-	ND(1.9)	-	/	/	-
全	10	-	10	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	ND(0.0075)	-	ND(0.0081)	-	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、2017年1月3日公表。H-3については、2017年1月6日公表。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

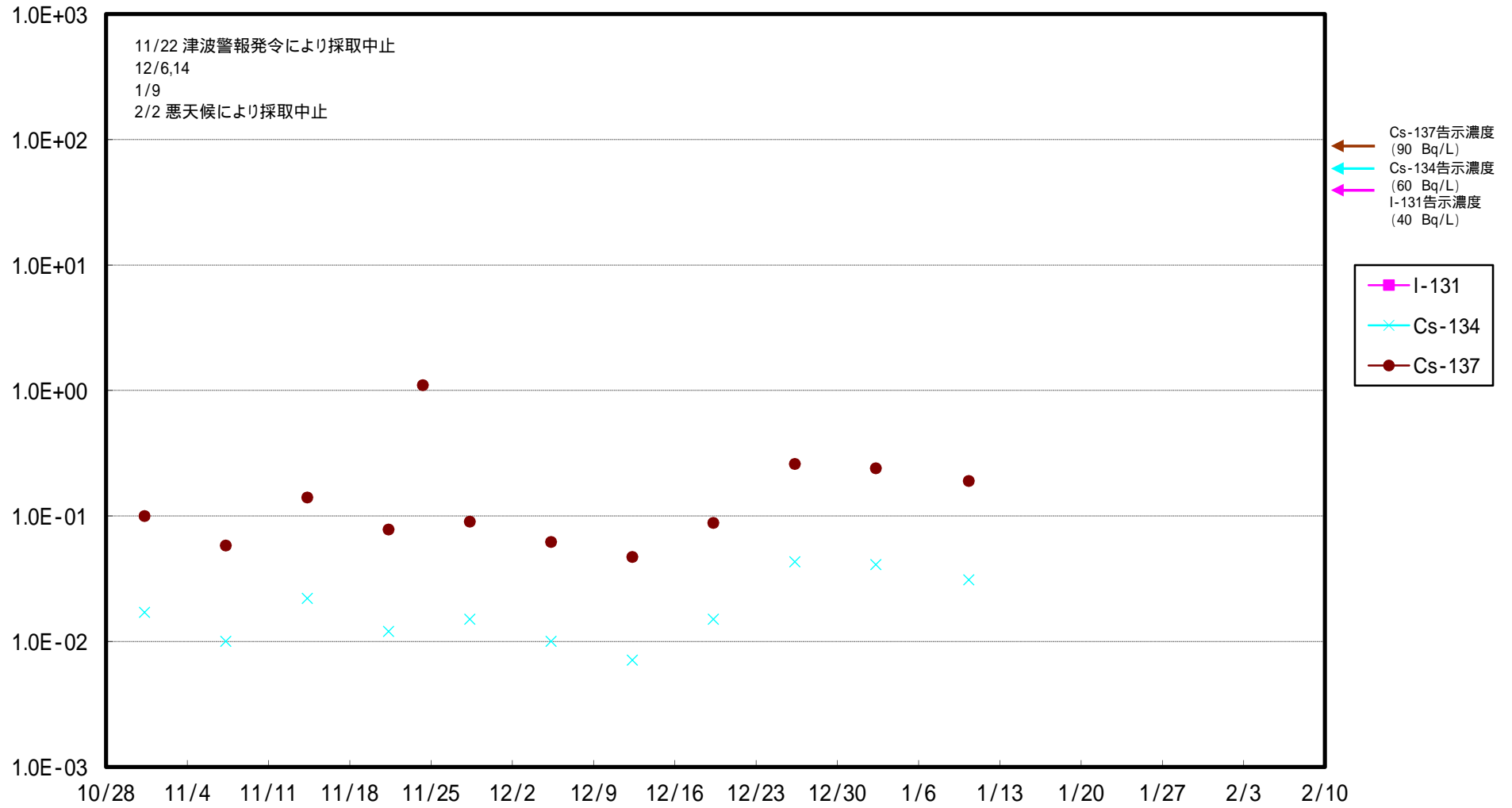
Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

- 1 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1~4号機放水口から南側に約330m地点(T-2)において試料を採取。

(評価)

全 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

福島第一 5,6号機放水口北側(T-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近(T-2-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)

